

申請書（申請者に関する情報）

様式1

京都府知事 西脇 隆俊 様

（申請日）令和3年 月 日

受付番号 ※

※受付番号は、記入しないでください。

申請者に関する情報	申請区分	1:企業・団体 2:個人事業主（※いずれかに○印）												
	フリガナ													
	法人名													
	フリガナ													
	【法人】代表者役職・氏名 【個人】氏名													
	法人代表者・個人 生年月日	S:昭和	H:平成		年		月		日					
	【法人】所在地 【個人】自宅住所	〒								都・道・府・県			市・区・町・村	
		※番地や建物名まで記載してください												
	電話番号							担当者名						
	担当者電話番号							連絡先 メールアドレス						
常時使用する 従業員数(人)							人	資本金額※	円					
法人番号※														

※資本金額及び法人番号は、申請者が法人の場合に記入してください。

申請する店舗数	協力金(延長分) 2/8～2/28	店舗
	協力金(3月分) 3/1～3/14 ※京都市域の施設	店舗
	協力金(3月分) 3/1～3/7 ※京都市以外の地域の施設	店舗

※協力金(延長分)を申請する場合は様式1-1に、協力金(3月分)を申請する場合は様式1-2に、施設に関する情報を記載してください。

法人名又は 個人事業主名	
-----------------	--

↓必ずチェックしてください。

本施設は、第1期感染症拡大防止協力金(令和2年12月21日～令和3年1月11日)に申請済みです。

本施設は、第2期感染症拡大防止協力金(令和3年1月12日、1月13日)に申請済みです。

本施設は、第3期緊急事態措置協力金(令和3年1月14日～2月7日)に申請済みです。

本施設は、上記協力金のいずれにも申請を行っていません。

フリガナ			営業許可 番号	許可証上部の番号を記載	
施設名称 (店舗名等)					
所在地	〒		施設コード (P5参照)		
	京都府				
※番地、ビル名、階、部屋番号まで記載してください。			※施設の種類を具体的に記入してください。		

時短要請の対応状況

酒類の提供 酒類は提供していない。 酒類の提供は午前11時から午後7時までに短縮している。

前年(2020年2～3月)同時期の営業日

10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	1	営業 日数	通常の営業時間 (0:00～24:00で記載) : ~ :
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		

営業日は「○」、定休等店休日「定」を記し、営業時間は24時間制で記入してください。

要請期間中(2/8～2/28)の時短営業日

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	時短対 応日数	時短する場合の営業時間 (0:00～24:00で記載) : ~ :
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		

時短要請に応じた日(終日休業した場合も含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。(もともと20時までに閉店する日は空欄)

2月8日(月)から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。

記載欄	
-----	--

前年と今年で定休日等の店休日異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。

理由書(別紙4)を提出します。

申請額 (1店舗当たり)	(日額)	(時短対応日数)								万円
	6万円	×	日	=						

【注意】複数施設(店舗)を申請する場合、「様式1-1」をコピーして各施設(店舗)に関する情報(1施設(店舗)につき1枚)を記入してください。添付書類(「別表2」⑦～⑬)の表紙として使用し、1施設(店舗)ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。「〇〇屋四条店」など、どの施設(店舗)か分かるように記載してください。

法人名又は 個人事業主名	
-----------------	--

↓必ずチェックしてください。

- 本施設は、第1期感染症拡大防止協力金(令和2年12月21日~令和3年1月11日)に申請済みです。
- 本施設は、第2期感染症拡大防止協力金(令和3年1月12日、1月13日)に申請済みです。
- 本施設は、第3期緊急事態措置協力金(令和3年1月14日~2月7日)に申請済みです。
- 本施設は、上記協力金のいずれにも申請を行っていません。

フリガナ		営業許可 番号	許可証上部の番号を記載		
施設名称 (店舗名等)					
所在地	〒	京都府	施設コード (P5参照)		
	※番地、ビル名、層、部屋番号まで記載してください。			※施設の種類を具体的に記入してください。	

時短要請の対応状況

酒類の提供 酒類は提供していない。 酒類の提供は午前11時から午後8時までに短縮している。

京都市内の施設の場合

前年(2020年3月)同時期の営業日															要請期間中(3/1~3/14)の時短営業日															
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	営業 日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	時短対 応日数	
月	火	水	木	金	土	日									月	火	水	木	金	土	日									
通常営業時間(: ~ :)															時短する場合の営業時間(: ~ :)															
営業日は「○」、定休等店休日は「定」を記し、営業時間は24時間制(0:00~24:00)で記入してください。															時短要請に応じた日(終日休業した日を含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。(もともと21時までに閉店する日は空欄)															

京都市以外の施設の場合

前年(2020年3月)同時期の営業日								要請期間中(3/1~3/7)の時短営業日							
2	3	4	5	6	7	8	営業 日数	1	2	3	4	5	6	7	時短対 応日数
月	火	水	木	金	土	日		月	火	水	木	金	土	日	
通常営業時間(: ~ :)								時短する場合の営業時間(: ~ :)							
営業日は「○」、定休等店休日は「定」を記し、営業時間は24時間制(0:00~24:00)で記入してください。								時短要請に応じた日(終日休業した日を含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。(もともと21時までに閉店する日は空欄)							

3月1日(月)から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。

記載欄	
-----	--

前年と今年で定休日等の店休日が異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。

理由書(別紙4)を提出します。

申請額 (1店舗当たり)	(日額)	(時短対応日数)	×	日	=	万円
	4万円					

複数施設(店舗)を申請する場合、「様式1-2」をコピーして各施設(店舗)に関する情報(1施設(店舗)につき1枚ずつ)【注意】を記入してください。添付書類(「別表2」⑦~⑬)の表紙として使用し、1施設(店舗)ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。「〇〇屋四条店」など、どの施設(店舗)が分かるように記載してください。